



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年2月13日

上場会社名 株式会社 横河ブリッジ
(URL <http://www.yokogawa-bridge.co.jp/>)

(コード番号：5911 東証第1部)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 佐々木 恒 容
問合せ先責任者 役職名 業務本部経理部長 氏名 宮 本 正 信

TEL (03) 3453 - 4116

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
税金費用の計算等、一部簡便的な方法を採用しております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	41,355	29.6	9	99.7	1,504	53.8	1,034	-
17年3月期第3四半期	58,734	-	2,952	-	3,258	-	826	-
(参考)17年3月期	82,957		3,934		4,347		394	

	一株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 一株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	25.28	-
17年3月期第3四半期	20.19	-
(参考)17年3月期	10.04	-

(注)パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当社グループの主要な事業であります鋼構造物のうち橋梁事業につきましては、当社を含む多くの鋼橋製作会社の独占禁止法違反による指名停止措置の影響から、工事の発注時期が繰り延べられました。そして、下期に入り徐々に発注は増加してきましたが、受注競争は熾烈を極め非常に厳しい状況で推移しました。また、建築環境事業につきましては、民間設備投資の好調が続いたことにより需要は堅調に推移しましたが、採算面では、若干の改善はみられたものの、明るさを取り戻すには至りませんでした。

このような状況のなか、当社グループの業績につきましては、受注面では、当社および子会社の株式会社檜崎製作所が指名停止を受けましたため、民間からの受注に注力しましたものの、新設橋梁工事の大幅な受注高減少は避けられませんでした。

決算面では、売上高は橋梁工事の大幅な減少により413億5千万円に止まりました。採算面では、当社においては、橋梁生産高の減少から工場の操業度が著しく低下したため、異常操業度損失として約10億円を特別損失に振り替え、営業利益は9百万円となりました。また、営業外収益に株式売却益約12億円などを計上したことにより、経常利益は15億円となりました。

しかし、特別損失として、異常操業度損失、独占禁止法違反に係る課徴金などを計上し、さらに子会社横河工事株式会社の繰延税金資産の一部を取り崩したことにより、四半期純利益は10億3千万円の損失となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注)金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	一株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	100,168	54,099	54.0	1,322.87
17年3月期第3四半期	102,589	52,834	51.5	1,291.17
(参考)17年3月期	102,450	53,588	52.3	1,309.39

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注)金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	1,066	780	384	12,751
17年3月期第3四半期	2,009	652	514	12,484
(参考)17年3月期	282	215	727	14,986

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

財政状態

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて22億8千万円減少しました。資産の部は、売上高の減少と工事代金の回収の進展から、受取手形及び完成工事未収入金等は79億7千万円減少しました。現金預金は68億5千万円減少しましたが、一方で現金同等物扱いの有価証券が46億2千万円増加しました。また、期末完成予定工事の生産が進捗したことから、未成工事支出金及び仕掛品が61億4千万円増加しました。

負債の部では、工事代金が順調に入金したことから未成工事受入金が24億2千万円増加しましたが、支払手形及び工事未払金等が14億3千万円減少し、未払法人税等が減少したことによりその他流動負債が32億2千万円減少しました。

株主資本は5億1千万円増加し、540億9千万円となりました。この結果、株主資本比率は1.7ポイント増加し、54.0%となりました。

キャッシュ・フロー

当第3四半期末における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べて22億3千万円減少し、127億5千万円となりました。

営業活動の結果使用した資金は10億6千万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失5億1千万円に加え、未成工事支出金及び仕掛品が61億2千万円増加し、支払手形及び工事未払金等が14億3千万円減少したことによりですが、受取手形及び完成工事未収入金等が79億7千万円減少したことなどによりその一部が相殺されています。

なお、当社グループでは、公共事業への依存度が高いため、期末前後に工事代金の回収が集中し、キャッシュ・フローが増加しますが、第2・第3四半期には工事関連費用の支払いが先行し、キャッシュ・フローは減少する傾向があります。

投資活動の結果使用した資金は7億8千万円となりました。これは、主に有価証券の取得30億8千万円に加え、有形固定資産の取得5億5千万円によりですが、有価証券の売却28億7千万円などによりその一部が相殺されています。

財務活動の結果使用した資金は3億8千万円となりました。これは、主に配当金の支払い3億7千万円によるものです。

【参考】

平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	64,000	1,250	1,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)

24円45銭

[業績予想に関する定性的情報等]

上記予想値は、平成18年1月16日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

(注)業績予想につきましては、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成17年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成17年3月31日現在)		増 減 (印は減)		前第3四半期 (平成16年12月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産								
現金預金	6,458		13,318		6,859		8,272	
受取手形及び 完成工事未収入金等	20,488		28,458		7,970		26,918	
有価証券	6,997		2,276		4,720		4,293	
未成工事支出金及び仕掛品	18,314		12,169		6,144		16,036	
その他流動資産	3,760		4,852		1,092		5,070	
貸倒引当金	46		53		7		60	
流動資産合計	55,972	55.9	61,022	59.6	5,050	△ 8.3	60,530	59.0
固定資産								
有形固定資産	21,885		22,345		460		22,544	
無形固定資産	1,142		1,261		119		1,178	
投資その他の資産	21,168		17,820		3,347		18,336	
固定資産合計	44,196	44.1	41,427	40.4	2,768	6.7	42,059	41.0
資産合計	100,168	100.0	102,450	100.0	2,281	△ 2.2	102,589	100.0
(負債の部)								
流動負債								
支払手形及び工事未払金等	13,237		14,668		1,430		15,149	
未成工事受入金	11,269		8,841		2,428		11,121	
賞与引当金	495		1,516		1,021		670	
その他流動負債	3,179		6,407		3,227		4,769	
流動負債合計	28,181	28.1	31,432	30.7	3,251	△ 10.3	31,710	30.9
固定負債								
退職給付引当金	7,247		7,271		△ 24		7,702	
役員退職慰労引当金	1,208		1,115		93		1,071	
その他固定負債	3,320		2,083		1,237		2,273	
固定負債合計	11,777	11.8	10,470	10.2	1,306	12.5	11,047	10.8
負債合計	39,959	39.9	41,903	40.9	1,944	△ 4.6	42,758	41.7
(少数株主持分)								
少数株主持分	6,110	6.1	6,958	6.8	847	△ 12.2	6,996	6.8
(資本の部)								
資本金	9,435	9.4	9,435	9.2	—	—	9,435	9.2
資本剰余金	9,033	9.0	9,032	8.8	0	0.0	9,032	8.8
利益剰余金	32,921	32.9	34,310	33.5	1,388	△ 4.0	33,877	33.0
土地再評価差額金	△ 1,373	△ 1.4	△ 814	△ 0.8	△ 559	—	△ 800	△ 0.8
その他有価証券評価差額金	6,149	6.2	3,679	3.6	2,470	67.2	3,338	3.3
自己株式	△ 2,066	△ 2.1	△ 2,054	△ 2.0	△ 12	—	△ 2,048	△ 2.0
資本合計	54,099	54.0	53,588	52.3	510	1.0	52,834	51.5
負債、少数株主持分 及び資本合計	100,168	100.0	102,450	100.0	2,281	△ 2.2	102,589	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

期 別 科 目	当第3四半期 〔平成17年4月1日から 平成17年12月31日まで〕		前第3四半期 〔平成16年4月1日から 平成16年12月31日まで〕		増 減 (印は減)		前連結会計年度 〔平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで〕	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
売 上 高	41,355	100.0	58,734	100.0	△ 17,378	△ 29.6	82,957	100.0
売 上 原 価	36,500	88.3	50,268	85.6	△ 13,768	△ 27.4	71,746	86.5
売 上 総 利 益	4,855	11.7	8,465	14.4	△ 3,610	△ 42.6	11,211	13.5
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,846	11.7	5,512	9.4	△ 666	△ 12.1	7,276	8.8
営 業 利 益	9	0.0	2,952	5.0	△ 2,943	△ 99.7	3,934	4.7
営 業 外 収 益	1,629	3.9	416	0.7	1,213	291.4	575	0.7
有 価 証 券 売 却 益	1,249		20		1,229		60	
そ の 他 営 業 外 収 益	380		396		△ 16		514	
営 業 外 費 用	134	0.3	110	0.2	23	21.3	161	0.2
経 常 利 益	1,504	3.6	3,258	5.5	△ 1,753	△ 53.8	4,347	5.2
特 別 利 益	45	0.1	70	0.1	△ 25	△ 35.5	82	0.1
特 別 損 失	2,068	5.0	4,553	7.7	△ 2,484	△ 54.6	4,825	5.8
減 損 損 失	—		4,284		△ 4,284		4,284	
異 常 操 業 度 損 失	998		—		998		—	
課 徴 金	902		—		902		—	
そ の 他 特 別 損 失	167		269		△ 101		541	
税金等調整前 四半期(当期)純損失()	△ 518	△ 1.3	△ 1,224	△ 2.1	705	—	△ 395	△ 0.5
税 金 費 用	921	2.2	△ 462	△ 0.8	1,383	—	△ 226	△ 0.3
少数株主利益又は 少数株主損失()	△ 405	△ 1.0	65	0.1	△ 470	—	226	0.3
四半期(当期)純損失()	△ 1,034	△ 2.5	△ 826	△ 1.4	△ 207	—	△ 394	△ 0.5

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科 目	当第3四半期 (平成17年4月1日から 平成17年12月31日まで)		前第3四半期 (平成16年4月1日から 平成16年12月31日まで)		増 減 金 額	前連結会計年度 (平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)		
	金 額 (は資金の減少)	金 額 (は資金の減少)	金 額 (は資金の減少)	金 額 (は資金の減少)				
営業活動によるキャッシュ・フロー								
税金等調整前四半期(当期)純損失()	△	518	△	1,224	705	△	395	
減価償却費		1,338		1,516	△	178	2,006	
減損損失		—		4,284	△	4,284	4,284	
連結調整勘定償却額	△	91	△	192	100	△	265	
退職給付引当金の増減額	△	24		418	△	442	△	12
その他の引当金の増減額(純額)	△	746	△	1,389	642	△	515	
その他の収益及び費用の非資金分等(純額)	△	1,370		17	△	1,387	214	
受取手形及び完成工事未収入金等の増減額		7,970	△	3,954	11,925	△	5,489	
未成工事支出金及び仕掛品の増減額	△	6,128		6,368	△	12,497	10,251	
支払手形及び工事未払金等の増減額	△	1,430		103	△	1,533	△	377
未成工事受入金の増減額		2,428	△	4,394	6,823	△	6,676	
預り金の増減額	△	1,157	△	629	△	527	1,150	
その他の資産及び負債の増減額(純額)		144	△	1,954	2,098	△	3,030	
小 計		413	△	1,031	1,445		1,143	
利息及び配当金受取額		160		120	39		123	
利息の支払額	△	0	△	23	22	△	58	
法人税等の支払額	△	1,640	△	1,076	△	563	△	925
営業活動によるキャッシュ・フロー	△	1,066	△	2,009	943		282	
投資活動によるキャッシュ・フロー								
有価証券の取得	△	3,082	△	6,488	3,406	△	6,916	
有価証券の売却		2,871		6,262	△	3,391	6,610	
有形固定資産の取得	△	557	△	350	△	207	△	476
有形固定資産の売却		0		109	△	108	108	
無形固定資産の取得	△	290	△	171	△	118	△	374
その他の投資活動による支出	△	21	△	167	145	△	371	
その他の投資活動による収入		300		154	146		1,204	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	780	△	652	△	127	△	215
財務活動によるキャッシュ・フロー								
再生債権等の弁済		—	△	61	61	△	268	
配当金の支払額	△	372	△	437	64	△	437	
その他(純額)	△	12	△	16	3	△	21	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	384	△	514	130	△	727	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△	3		—	△	3	△	15
現金及び現金同等物の増減額	△	2,235	△	3,177	942	△	675	
現金及び現金同等物の期首残高		14,986		15,662	△	675	15,662	
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		12,751		12,484	267		14,986	